答え 5月28日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



花火の日にちなんで「花火の雑学クイズ」

【第1問】まるい打ち上げ花火。横から見ると、どんな形に見える？

① まるい　② 平べったい　③ 三角

打ち上げ花火の玉の中には、光る火薬の「星」がまるく並べてあり、空でまんべんなく広がります。だから横から見ても下から見ても、まるく見えるのです。

【第2問】大きな「尺玉（しゃくだま）」の花火。空で開くと直径はおよそ？

① 約30メートル　② 約300メートル　③ 約3キロ

尺玉は、直径およそ30センチの花火の玉です。空で開くと、直径300メートルほどの大きな花になります。打ち上がる高さも300メートルをこえます。

【第3問】線香花火の火花のうつりかわり。最後のしずかな火花の名前は？

① 牡丹（ぼたん）　② 松葉　③ 散り菊

火の玉ができる「牡丹」、ぱちぱちはじける「松葉」、細く流れる「柳」、そして最後の「散り菊」。線香花火のうつりかわりは、花や草の名前で呼ばれます。

【第4問】日本三大花火大会の一つ。新潟県で開かれるのはどこ？

① 諏訪湖　② 隅田川　③ 長岡

新潟県の長岡まつり大花火大会は、秋田県の大曲、茨城県の土浦とならぶ日本三大花火大会の一つです。空襲で亡くなった人々への祈りもこめられています。

【第5問】打ち上げ花火の「光」と「ドーン」という音。先に届くのは？

① 光　② 音　③ 同時

光は一瞬で届きますが、音は1秒に約340メートルしか進みません。光ってから「ドーン」まで3秒なら、およそ1キロはなれている計算です。

【第6問】打ち上げ花火の玉の外側（玉皮）は、何でできているでしょう？

① 鉄　② 紙　③ ガラス

花火の玉の外側は、紙を何枚も重ねてはって作ります。職人が一つずつ手作業で作り、大きな玉は乾かすのに何日もかかるそうです。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます